

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなん



2019
6
No.174

鳥獣会談
長谷宮農組合の歩み

電気柵の設置を終えて

「被害面積、被害金額0」を目指して

長谷宮営農組合の歩み

個々の対策では効果がなかった

「きっかけは平成27年の被害でした」そう話すのは石橋洋司さん。

長谷地区は平成20年からイノシシによる水稻被害が始め、平成27年には過去最悪となる被害を受けました。面積にして約221アール、金額にしておよそ125万円。当初から対策として電気柵やワイヤーメッシュ柵を設置していたにも関わらず、このような状況でした。

「単純にイノシシの個体数が増えてきたこともあるでしょうが、一番の原因は各々で対策していたからではないでしょうか」そう指摘するのは三原重人さん。

「適切な設置と管理といっても簡単なことではありません。まずは知ることから始めました」と石橋さん。

電気柵の間違い探し

「適切な設置と管理といっても簡単なことではありません。まずは知ることから始めました」と石橋さん。

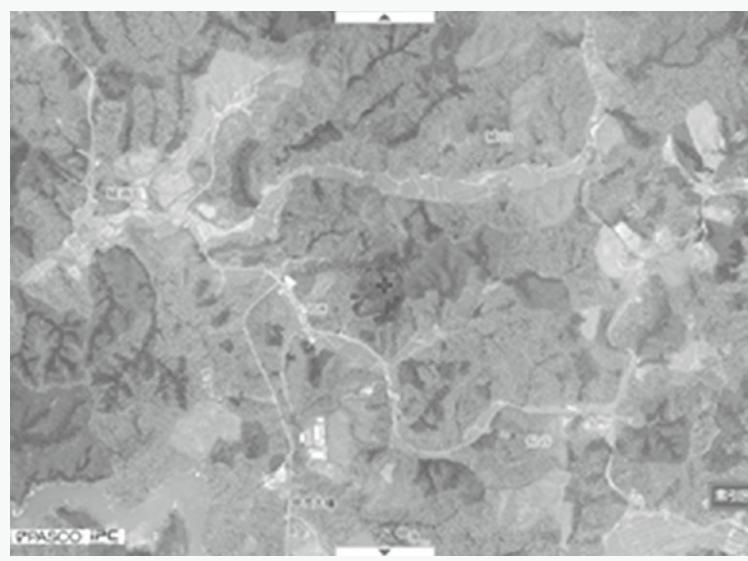
「適切な設置と管理といっても簡単なことではありません。まずは知ることから始めました」と石橋さん。

「守り」だけではありません。組合員でもあり猟師でもある三原さんと協力し、「攻め（捕獲）」にも力を注ぐようになりました。平成28年に29頭、29年に2頭、30年には12頭を捕獲。電柵やワイヤーメッシュ柵の効果もあり、捕獲頭数に伸びがないように感じるかもしれません。このことについて三原さんは「奥山に潜む個体より、被害を加える個体を捕獲しなければ被害は減らない」と話します。そこで、捕獲した個体に発信機を装着して行動

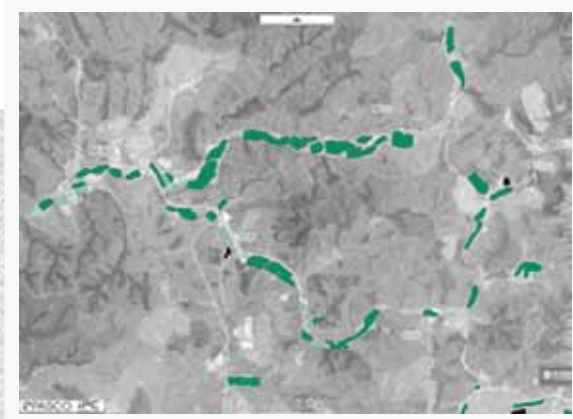
報共有も欠かしません。

また、平成29年からは「電気柵の間違い探し」と題したクイズ形式のものや、電気柵メーカーを招いてのかなりマニアックな指導など、研修に変化を持たせながら継続させることで、電気柵設置技術の向上を図ってきました。

平成29年 被害マップ



平成27年 被害マップ



設置して満足しない

「設置と管理、捕獲が目的ではありません。その後の効果検証を大切にしています」と石橋さん。

長谷宮営農組合では、電気柵の設置状況や被害状況を抜き打ちで調査し、収穫後に翌年に向けた対策検討会を開いています。設置状況を調査する際は、電線と電圧の高さはもちろん、1日通電している箇所数まで細かく調査。対策検討会では、その年の被害状況を共有しなら被害マップを作成。被害マップには

捕獲場所なども記されています。これらの情報を組合員で共有し、次に向けて検討を重ねています。今では対策に関わる組合員が増え、活発な意見交換も増えてきました。

長谷地区は、営農組合が中心となり対策をしてきました。でも、これはあくまで長谷地区のカタチであり、他の地域にはその地域のカタチがあると思います。まずは周りの人たちと一緒に、自分の地区がどのような状態か、歩いて確認してみても良いかもしれません。

長谷宮営農組合の歩み

を調査。被害個体がよく通過する道や好んで潜む場所を把握しながら効率的な捕獲を進めています。

「守りと攻めに加えて、イノシシが住みにくい環境づくりに力を入れた」と石橋さん。

昨年からの竹林整備をはじめ、耕作放棄地になる可能性のある農地を営農組合で引き取るなど周辺環境の整備に取り組んでいます。



研修会の様子(1回目)



中国四国農政局長賞を受賞

地域ぐるみの鳥獣被害対策が認められ「中国四国農政局長賞」を3月7日に受賞されました。(中四国管内で2団体) 石橋さんは、「賞を取ることが目的ではありませんが、日頃の取り組みが、ある一定の評価を受けたことを嬉しく思います。被害面積と金額が減ったことと今回のような賞を受けたという地区としての成功体験が、今後の取り組みへの原動力になると思います」と話されました。

県の鳥獣対策室は「長谷地区の取り組みは、県が考える地域ぐるみの鳥獣被害対策の理想形。この取り組みをイノシシの水稻被害対策のモデルとして他地域へ波及していくことはもちろん、近隣地区と連携した鳥獣被害対策へと繋げていくことも重要だ」と話されていました。

みんなの交通安全を願って
春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動に合わせて、町内各所で交通安全啓発活動が行われました。
13日は、赤来ライオンズクラブ・森島建設が「交通安全パレード」を実施。赤来地域の道路を、交通安全と書かれたのぼり旗を取り付けた軽トラで、安全運転を呼びかけながら走りまわりました。
17日には、赤名小学校児童による「交通安全パレード」が実施されました。児童たちは楽器を演奏しながら赤名の街中を行進し、交通安全を元気に呼びかけていました。毎年恒例となったこれらの活動は、春の風物詩となっています。



軽トラでのパレード



地域の皆さんもお出迎え

5/11
土

5/20
月



活気にあふれる音色と共に

いろんな表情を
見せてくれる
山野草展

5/31
金

6/2
日

赤名の街中で「山野草を育てる会」の皆さんが「山野草展」を開催しました。今年はおおよそ120鉢の作品が会場に並び、期間中236名が来場。
来場者は、七変化やホタルブクロなど、さまざまな山野草を見て「写真では分からない表情を見られて嬉しい」と話していました。
会の皆さんは、来場者から寄せられる山野草への質問に対して丁寧に、そして嬉しそうに受け答えしていました。



話にも花が咲きます

森林資源を未来につなぐ
森の教室

6/6
木

森のホテルもりのすを会場に「森の教室〜どんぐりと森の仲間たち〜」が開催されました。
当日は町内の保育所の4〜5歳の子どもたち56人が参加。子どもたちはキャラクターショーや森の体操、どんぐり時を楽しみました。
このプロジェクトは、緑豊かな自然を将来にわたって維持していくために、(公社)島根県緑化推進委員会が主催。子どもたちと一緒に「どんぐりの苗木」を育て、植林へつなげ



大きなあれ

ていく活動を県内各地で取り組んでいます。

地元の伝承「程原入道」も披露
泥おとし神楽共演大会

6/8
土



大迫力の「羅生門」

多くの神楽ファンに愛されている、谷自治振興会主催の「泥おとし神楽共演大会」が、今年も谷体育館を会場に開催されました。
15回目の開催となる今回は、地元の飯南神楽団のほか、琴庄神楽団(広島県北広島町)、宮乃木神楽団(広島市)が出演。創作神楽の「程原入道」など8つの演目を代わる代わる披露しました。
会場を埋め尽くす約430人の観客は、迫力溢れる演目に魅了されていました。



神をお招きする儀式舞「神降ろし」



華麗に舞う「土蜘蛛」

一面に咲き誇る春の花
第28回ポピー祭

6/9
日

東三瓶フラワーバレー志津見イベント広場で、「第28回ポピー祭」が開催されました。
当日は、やまめのつかみ取りやラジコンボート体験、うまいもの TENTなど、約6000人の来場者でにぎわいました。ステージでは、雲南吹奏楽団の演奏や特産品大抽選会が行われました。
ポピーの時期は終わりを迎えました。秋には満開のコスモスが一面に広がることでしょう。



親子連れでにぎわう「やまめのつかみ取り」



お昼どきには長蛇の列が



町内外からカメラマンが集結「モデル撮影会」

新緑の季節 飯南に「オペラ」 の歌声響く



迫力の歌声は多くの人を魅了しました

5月12日に開催された「ぼたんまつり」で、東京オペラシンガーズによるオペラ公演が開催されました。オペラシンガーズは、アメリカの古い歌や日本の四季の歌「村祭り」「まっかな秋」など15曲を合唱。「本格的なオペラを聞けて本当に良かった」と来場者の心に響く公演となりました。

今回の公演は、広島県原会（飯南町出身者会）の泉原龍見会長と東京オペラシンガーズ代表の寺本知生さんとの間に交流があったこと、そして何よりも「地元飯南の地でぜひとも本格的なオペラを町民に聴いてもらいたい」という泉原会長の強い思いから実現したものです。泉原会長には、開催にあたって多大なご支援をいただきました。

サクソフォン寄贈

5月25日、頓原ライオンズクラブから頓原中学校にサクソフォン1本の寄贈がありました。

頓原ライオンズクラブ認証40周年記念式典の中で、上田進一会長が山崎町長へ目録を手渡されました。式典では、寄贈されたサクソフォンが披露され、頓原中学校吹奏楽部による演奏も行われました。



寄贈されたサクソフォン

このサクソフォンは吹奏楽部の活動に役立てられます。

災害救助物資の調達に 関する連携協定を締結



連携協定締結式

（株）ジュンテンドーと本町との間で「災害救助物資の調達に関する連携協定」を締結しました。

この協定は、町内で災害や重大な事故が発生した時、日用品などの物資を町が同社から調達することで、避難所の運営や災害復興を円滑にすることを目的としています。

同社の小田恭司取締役総括部長は「昨年7月の豪雨を教訓に、地域に欠かせない存在でありたい」と話していました。

今後は、両者で災害時に必要となる物資を具体的に確認するなど、協力体制を整えていきます。

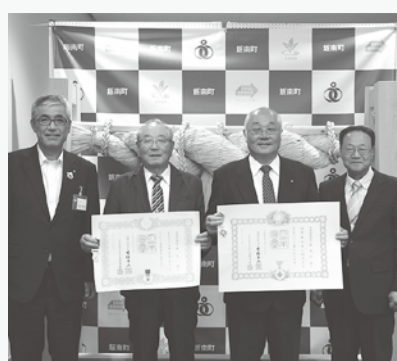
春の叙勲・褒章 おめでとうございます

春の叙勲（瑞宝双光章）
森島功武さん（下赤名）

昭和50年から平成19年まで33年にわたり消防団員として積極的に消防・防災活動に尽力されました。

特に、平成8年から平成19年まで消防団長として団員の育成指導や防火診断、防犯パトロールなどきめ細やかな予防体制を確立され、消防団活動の発展に寄与されました。

春の褒章（藍綬褒章）
景山武さん（都加賀）



景山武さん（中左）、森島功武さん（中右）

平成7年から現在まで25年にわたり選挙管理委員会委員として公正な選挙の執行に尽力されました。

特に、平成21年からは委員長として有権者の立場に立った選挙事務の執行に努め、県内唯一となる老人ホームでの期日前投票所の設置など、投票事務の改善に努められました。

サイレンと共に行動 開始、防災訓練

町全域で全町民を対象とした防災訓練が行われました。今回は前回に引き続き、豪雨による土砂災害を想定し、関係機関の情報伝達訓練や避難訓練、各災害別の避難場所の安全性の確認などの訓練を実施しました。



避難完了



みんなで災害に備えます

当日は、町内の約8割の世帯が参加し、避難所の開設や避難所への避難、一人では避難が難しい方の支援体制を確認。また、各地区の消防団も巡視や避難誘導の訓練を行い、避難所での話し合いにも参加しました。

参加者は「今回はあくまで訓練なので平常心で行動できるが、災害時はそうではないと思う。日々のこうした訓練がいざという時につながるはずだ」と話していました。



雲南消防本部による救助訓練指導の様子



町内から多くの情報が寄せられました

まちを元気に！ 地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。

今月は、飯南町観光協会を担当する原田俊行隊員の活動報告です。

昨年の夏から、森林セラピー事業の一環として「シャワークライミング事業」を本格的に開始しました。シャワークライミングとは、澄んだ川の水をシャワーのように浴びながら川を登って行くことから名づけられた体験型の活動です。



冷たい水を浴びながら滝のぼり



日頃の疲れは水に流しちゃおう

冷たい水が流れる清流を楽しむためにウェットスーツ、安全のためにライフジャケットとヘルメットを着用、滑り止めのついた専用靴を履いて楽しめます。

体験後は心地よい疲労感と達成感を味わえます。森林セラピーと一緒に、シャワークライミングで夏の自然を満喫してみてください。



健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

熱中症かと思っただけで、まず風通しの良い日陰やクーラーの効いた室内に移動

暑い季節も終わり暑い日が続くようになり、今月は熱中症についてお話ししたいと思います。熱中症を引き起こす原因は、気温だけではなく湿度や風などの状況によっても変わってきます。熱中症は、立ちくらみや筋肉のこむら返り、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感が出たり、ひどくなると意識がもうろうとしたり、けいれんを引き起こします。高齢者や乳幼児、肥満の方、下痢などで脱水状態の方、日酔いや寝不足などで体調不良の方は普段に増して注意が必要です。

飯南 便り
これからの季節、熱中症に気を付けましょう



飯南病院 医員 吉村美咲

寒い季節も終わって、暑く感じられるようになってきました。暑さを感じると、体は汗をかき、水分を失ってしまいます。暑さを避け、こまめな水分補給を心がけましょう。運動時や作業時には30分に1回の水分補給。起床時、入浴前後の水分補給も大切です。アルコール飲料での水分補給はNGです。また高齢者はのどの渇きを感じにくくなっているため、のどが渇く前に水分補給をしてください。のどが渇いてからでは遅い場合もあります。熱中症は死に至る恐れのある病態です。でも適切な予防法を知っていれば防げます。はじめと暑くなるこの時期、熱中症にならないように気を付けていきましょう。

保健福祉 便り

健康なまちづくりに向けて

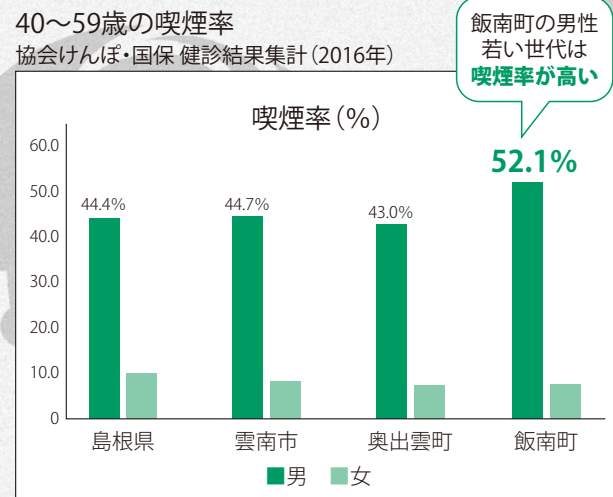
4月23日に飯南町健康なまちづくり推進協議会を開催し、今年度の健康づくり活動の方向性を協議しました。特に取り組みたい活動の1つに「たばこ対策」を挙げています。喫煙は「がん」や呼吸の機能が低下する「慢性閉塞性肺疾患」だけではなく、飯南町で発症率が高い「脳卒中」など多くの健康被害をもたらします。

飯南町では、働きざかり世代の喫煙率が高いというデータがあり、委員からも「親子で禁煙の話聞く機会があるとよい」「自分の職場でもたばこ対策のことを話そうと思う」などの積極的な意見がありました。

健康増進法の改正により、今後多くの施設で受動喫煙対策が進められます。また、身近なところでは飯南病院に禁煙外来が開設され、禁煙に組みやすい環境もできています。この機会に「たばこ対策」を進めていきましょう。



話し合いの様子



こんにちは
中山間地域研究
センターです。

来るか?クロモジブーム!

●中山間地域研究センター
電話 0854・76・2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



町内で栽培されるクロモジ



さまざまなクロモジ商品(お茶、焼酎、飴など)

和菓子のつま楊枝やお茶の原料として知られるクロモジ。今年になって新聞や雑誌、テレビなどで紹介される機会が増えているようです。

「薬用養命酒」を製造している養命酒製造(株)(東京都)が昨年の冬から、国産クロモジエキスを配合したのだし飴の販売を始めたことが関係者の間で話題になりました。県内では、ワサビを生産販売している(株)葵屋(益田市匹見町)と酒造会社の(株)岡田屋本店(益田市)がコラボして、クロモジ焼酎「HIKIMI 烏樟森香(ひきみ うしょうりのか)」の販売を4月から始めたのも記憶に新しいところです。

こうした中、町内からもクロモジの

ニュースが飛び込んできました。頓原ラムネ銀泉の家族風呂でクロモジ湯が提供されるそうです。爽やかなクロモジの香りを楽しみながら入浴してみたいかたがでしょうか。(6月14日(金)から7月6日(土)の金・土曜日限定(要予約))

当センターでは、クロモジの栽培技術に関する研究を行っており、町内の団体や個人の方が栽培の相談に来られます。中には、すでに栽培を始められた方も。飯南町産のクロモジ商品が直売所などに並び日も近いかもしれません。

■問合せ
中山間地域研究センターきこ・特用林産科
電話0854・76・3815

谷地区集落支援員の
澤田定成です。

他出者(出身者)との関わりから 住みよい地域を

難波俊司さん、トクノスクール農村研究所の徳野先生それぞれ「谷に生き、今伝えておきたい事」「一緒に話そうこれからの事」をテーマにお話しいただきました。



講演会の様子

難波さんは、自分史に郷土や昭和の歴史を織り交ぜてお話しされ、昔の谷地区を知らない世代の人たちにとって地域の新たな魅力を知る良い機会になりました。また、徳野先生からは、昨年実施されたT型集落点検を踏まえ、他出者と地域のつながりを意識しながら、5

年から10年後に向けて①今まで通りにはいかない。②子どもは近場にいる。③主体はだれか。の3つをキーポイントに、世代を超えて話し合いを重ねていくことが重要だと話がありました。

今年度は、地域として他出者の皆さんに「ちょっとした地域との関わり」を作っていけるようにさまざまなアプローチを試みていきたいと思っています。



情報たに

「情報たに」104号発行

谷地区の情報紙「情報たに」が今年1月で100号を迎えました。平成22年末から発行を始め、最初は不定期でしたが、今では毎月1回発行。地域おこ

住みよいまちへ 集落支援員



し協力隊や集落支援員、谷自治振興会、谷公民館が協力して地域の情報を届けてきました。これからも身近な出来事を取り上げながら地域の動きを共有していきます。

中間支援組織「谷楽笑の里」

今年度は県道55号線のこれまで対象外だった区間の「ハートフルしまね」(草刈り作業)と水道検針の活動を開始します。また地域内の「ちょいお助け」支援希望者を受付中です。これから要望を取りまとめた今後の活動体制を作っていきます。

スポーツ安全保険

対象 スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動などを行う4名以上の団体・グループ
補償内容 傷害・賠償責任・突然死葬祭費用(補償内容は、加入区分で異なります。詳細はホームページ等で確認してください)
保険期間 加入手続日の翌日午前0時～令和2年3月31日午後12時

■問合せ
スポーツ安全協会島根県支部
電話0852・21・5388

加入対象者	補償対象となる活動	年間掛金(一人当たり)
子ども(中学生以下)	スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動	800円
	上記団体活動と個人活動	1,450円
大人(高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む)	1,850円(64歳以下) 1,200円(65歳以上)
	文化活動、ボランティア活動、地域活動、準備・片付け・応援・団体の送迎	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動(指導・審判を含む)	11,000円

自衛官募集

●自衛官候補生(陸上・海上・航空)
応募資格 18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)
応募期間 7月1日(月)～26日(金)
試験日 8月3日(土)
●一般曹候補生(陸上・海上・航空)
応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)
応募期間 7月1日(月)～9月6日(金)
試験日 9月20日(金)～22日(日)のうち指定する1日

■問合せ
自衛隊島根地方協力本部
電話0852・21・0015

航空学生(海上・航空)募集

●航空学生(海上・航空)
応募資格 海上自衛隊・航空自衛隊
18歳以上23歳未満の人(令和2年4月1日現在)
18歳以上21歳未満の人(令和2年4月1日現在)

●10月入校生募集
募集訓練科
介護サービス科
(期間6か月・年齢制限なし)
選考日 9月5日(木)
申込期間 7月1日(月)～8月22日(木)

■問合せ
自衛隊島根地方協力本部
電話0852・21・0015

<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

精神保健福祉ボランティア新規養成講座

対象者 原則3回の講座に参加できる人
募集人員 10人程度
申込締切 8月9日(金)
※詳細はお問い合わせください。
■問合せ
雲南保健所健康増進課
電話0854・42・9642

日程	内容(講演・体験学習・活動紹介)	場所
第1回 9月5日(木)13:00～16:00	●こころの病気やかかわり方について学ぼう	雲南保健所
第2回 9月26日(木)8:45～12:00	●ボランティア活動について知ろう ●施設実習(当事者と交流しよう)	晴雲の里
第3回 10月17日(木)13:00～16:00	●ボランティア活動をすすめるには ●修了式	雲南保健所



求人情報

直近1カ月に登録された求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。
※表示のない市外局番は「0854」です。

飯南町教育委員会(放課後子ども教室) 76・3944
放課後の児童見守り パート 5人

(株)赤名酒造 76・2016
酒製造補助、売店管理、事務補助等 パート 3人

(福)友愛会 72・0214
施設利用者の介護 フル3人パート2人
看護師または准看護師 フル1人
愛寿園・琴引の里・飯南病院の給食調理 フル1人パート1人

明見左工所(株) 76・2804
左官工事・タイル張り・屋根工事等補助 フル 1人

(福)飯南町社会福祉協議会 76・2170
保育所保育士 随時採用 フル 3人
令和2年度採用 フル 3人
あかぎの里介護職員 随時採用 フル 2人
令和2年度採用 フル 2人

島根県農業協同組合雲南地区本部 76・2967
飯南町野菜共同選果場における選別等作業 7月～10月 パート 6人

飯石森林組合 62・1520
山林作業員(ザ・モリト) フル 6人

飯南町立飯南病院 72・0221
薬剤師 フル 1人

(有)いおり 73・0362
庵 介護主任職 フル 1人
介護職員 パート 1人
ブナの木 介護主任職 フル 1人
介護職員 パート 1人

(株)飯南トータルサポート 76・9070
営業企画・広報・施設運営 フル 1人
憩いの郷衣掛のフロント及びレストラン接客 フル 2人

オージェイケイ(株)島根工場 76・3711
プラスチックシート製造オペレーター フル 3人

(有)中山板金 76・2616
建築板金工補助 フル 1人

(有)ホリエ 72・0102
農林業機械の修理、販売 フル 1人

(株)藤原建設 72・0154
土木作業員、重機オペレーター フル 1人

(有)直方メディカルサービス 72・0281
こぶし薬局薬剤師 フル 1人

島根県教育庁学校教育課 0852・22・6308
飯南高等学校 国語非常勤講師 フル 1人

(有)一福 72・0006
定期ルートの納品業務 フル 1人

(株)ジュンテンドー飯南店 76・9137
販売 8:20～13:00 パート 1人
販売 15:00～19:10 パート 1人

(株)ボウストフル・ファーマー ミセス・ロビンフッド 76・9277
ホール係・調理補助 パート 1人

サマージャンボ宝くじ 発売間近!

●サマージャンボ宝くじ 7億円
(一等5億円、前後賞各1億円)
●サマージャンボミニ 5000万円
(一等3000万円、前後賞各1000万円)
●発売期間 7月2日(火)～8月2日(金)
この宝くじの収益金は、各県ごとの販売実績に基づいて配分され、市町村のまちづくりのために使われます。

企業・事業所の皆さんへ 労働保険の更新期限が近づいています

労働保険(労災保険・雇用保険)に加入している事業主の方は、7月10日(水)までに申告・納付の手続きをしてください。
また、今年度も労働保険年度更新申告の相談受付を県内各地で開催しますので、最寄りの会場へお越しください。
※開催場所等はホームページ右側の「労働保険の年度更新」をご確認ください。

■問合せ
島根労働局
電話0852・20・7010

<https://jsite.mhlw.go.jp/shimane-roudoukyoku/home.html>



初めてのハンモック体験
町民向け森林セラピー

令和元年第1号のご利用は、奥真木
サロンの7名さま。昨年に続いて2回目
で、今回はハンモックを体験されました。



ガイドさんとゆっくりお話

自然と笑みがこぼれます

皆さんはハンモックに包まれながら
木々の間から降り注ぐ木漏れ日を体感。
森の中なので、癒し効果は倍増です。
参加者からは「幸せなひとときを過
ごせました」との感想がありました。
普段と違った体験をしながら、森の中
でゆっくりするのも良いものです。脚力
に自信のない人は、車で山野草園まで移
動できます。気軽に応募してください。



みずとろろ飯

博字講座

京都の料亭にも並ぶ「みずとろろ」と
いう料理。皆さんはご存じでしょうか。
町内の水辺でよく見かける「たきな(ウ
ワバミソウ)」という山野草を使います。
茎をさつと湯がいて皮をむき、包丁でた
たいてとろろみが出たら出来上がり。こ
飯にかけていただきます。
この他にも花いかだ・コシアブラ・た
らの芽・香茸(香茸)など飯南町にはぜい
たくな食材が溢れています。ちなみに、
「たきな」は京都では高級食材とされ
料亭でも提供されています。

短歌

頼原公民館短歌教室 五月詠草

永年の労苦の身に鞭打つて越えて生かねば八十路の坂を 安部 徳則
「サーピスね」バックに山盛り山菜の天ぷら嬉し初夏のイベント 石川 隆
春風の誘うが儘に時代かわり平成済み令和となりぬ 岡田 繁富
「もう十年頑張つてね」と吾が友はいつも背を押しくれる 景山サチ子
春の陽に鳥のさえずり目をやれば枝から枝かくれんぼする 景山 牧栄
いただきし桜の花枝ベッド辺に夫は間近に夜桜まぶしむ 片岡 千鳥
平成とは思いの深し三十年残りの終活令和に託す 千葉トミエ
恍惚と眠りに堕ちる夜が来て春番が窓を打ち過ぐ 藤原 正
雨あがり紅葉の新芽は今朝もまた孫らと共に嬉嬉と伸びゆく 本間 啓美
思い出よ夫と植樹のさくら苗「平成の桜」今も寄り添う 三上 朋子
(飯南町琴引キャンプ場)
土手に沿い美しく咲く桜はな天気涼快満開続く 山本 正敏



すこやか

5月届出分
届出人 地区

やすら

5月届出分
親族 地区

お名前 月森 一江 親族 江(赤名)
信藤 豊 孝 司(町区)
澤田 久子 勝 登(真木)
中原 隆正 春 美(角井)
澤田 八重子 純 二(野萱)

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

つらいとき
気持ちをはきだそ
母のむね

頼原小5年 板垣 風花さん
頼原小3年 板垣 朱音さん
家族名 板垣 光さん

標語に込められた思いを町民みんな
で意識し、差別や偏見のない明るい
まちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

暑い日差しが降りそそぐある
日。頼原長谷地区とある研修会
が。この日は、インシシによる水稲
被害に備えて電気柵の設置とその
後の管理方法を学びます。
時おり響く笑い声が、暑さで疲
れ切った体を後押ししているよう
でした。



飯南町国道54号活性化
アクションプラン推進協議会



飯南町に広がる大自然

設立から10年を迎えた、国道
54号活性化アクションプラン推進
協議会。しかし、どんな目的で、ど
んな活動をしているのかわらない
人も多いのでは？本協議会の
取り組みを連載で紹介しします。

■問合せ
国道54号活性化アクションプラン推進協議会
(い〜にゃん人つなぎ協議会)
電話76・2864(地域振興課)

飯南町の情報サイトを製作しています!

本協議会では、これまで国道54号沿線の活性化を目的にスノーキャンドルなどさまざまな取り組みを実施してきました。今年度から新たな取り組みとしてホームページサイト「飯南ナビ」(仮)の製作に取り組んでいます。

このサイトでは、さまざまな立場の方から地域の旬な情報をリアルタイムで発信してもらい、町内の催し情報を集約。また、飯南町のために何かおもしろいことをやりたいと思っている個人や団体等を繋ぎ合わせ、夢の実現に向けてつながりを作れるような仕掛けを考えています。町内の方はもちろん、飯南町出身の方、町外の飯南町ファン同士が情報を共有し、新たなつながりを築いていける媒体になればと考えています。

今後サイト製作にあたり、さまざまな方の意見を盛り込んでいくためのワークショップやモニター募集なども計画しています。「自分もサイト製作に関わってみたい」など興味がある方はお気軽にお問合せください。

完成した際には、改めてご案内しますのでどうぞよろしくお願ひします!



サイトのイメージ

まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ☆文化・体育 ◆その他

2019.7

日	月	火	水	木	金	土
6/30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 海の日	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	8/1	8/2	8/3

■授業公開日
(頓原・来島小学校)

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00~11:30

■1歳6ヶ月児健診
(保健福祉センター)

◆半夏まつり

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00~11:30

■難病サロン「ほのり。」
(保健福祉センター)
※完全予約制

■3歳児健診
(保健福祉センター)

■PTA奉仕活動
(頓原中学校)

★3館合同
グランドゴルフ大会
(赤名・来島・谷公民館)

■ほっと。Café
(来島保健センター)
(食講座【離乳食】)
10:00~12:30

■小中学校終業式

★飯南ヒルクライム
ふれあいラジオ体操
(谷公民館)
◆参議院議員選挙
投票日

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00~11:30

◆はぴこ無料結婚
相談会(飯南町役場)
18:00~予約制

◆とんばらふる里
夏祭り

◆やまめのつかみ
取り大会(谷公民館)
◆県消防操法大会
(浜田市)

■ほっと。Café
(来島保健センター)
10:00~11:30

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	8日(月) 10日(水)
赤名	20日(土) 23日(火)
来島	12日(金) 17日(水)

資源物

収集地域	収集日
頓原	17日(水)
赤来	24日(水)

金属類・粗大物 ガラス類

収集地区	収集日	収集日
頓原 連担地	22日(月)	8日(月)
八神 連担地	24日(水)	10日(水)
頓原・八神連担地以外	23日(火)	9日(火)
赤名 連担地	16日(火)	1日(月)
来島 連担地	18日(木)	3日(水)
赤名・来島連担地以外	17日(水)	2日(火)

[頓原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217 ※決められた日時をお守りください。

町の人口 ●4,838人(前月比-3人) ●男性2,260人 ●女性2,578人 ●世帯数2,055戸 R1.6.1 現在



スマホで広報紙を
読みませんか?